



地域の防災について考えています

現在、総合的な学習の時間で地域の防災について学んでいます。9月はD I G (災害図上訓練)を行いました。これは地図上で地域の自然条件や道路、鉄道などの町の構造や防災上の資源、そして予想される災害などを整理し、視覚的に地域の防災状況を理解することで、もし災害が起きたらどんな行動をとっていくか、また事前にどのような備えをしておいたほうが良いかなどを考える体験型の学習です。保護者の皆さまにも、D I Gで作成した地図を基に一緒に考えていただいたと思います。家庭で一緒に考えていただいたことで、様々な視点から意見を交流することができ、深い学びにつながりました。

今後は、D I Gで作成した地図を使い地域の危険個所を確認(明日)、ゲストティーチャーによる講話、防災学習のまとめとして新聞作成などを実施する予定です。また、最終的には防災学習のまとめを他学年と交流することも予定しています。生徒の皆さんには、この防災学習を活かして、将来家族や地域の人たちを守っていけるような防災リーダーになってくれることを期待しています。

【総合的な学習の時間(防災学習)の様子】



生徒の振り返りから

○地震速報後の10秒ほどでは全てができるわけではないから、落ち着いて行動をすることや事前にできる対策を考えることが大切だと分かりました。

○南海トラフについて分かったので、対策や準備をして地震に備えようと思いました。また、どんな被害が起きるのかもっと詳しく調べようと思いました。

○いつ地震が起きるか分からないので、前もってできる対策をしておいた方がよいと思いました。

中間試験を終えて…

2日間の中間試験の様子を見ていると、落ち着いた雰囲気の中で、時間いっぱい試験に取り組んでいる姿が見られました。その中で、試験後には「しっかり勉強したから自信がある!」「結果が楽しみ!」と言った前向きな言葉が聞こえてきました。一方で、「時間が足りなかった」「もう少し勉強しておけば良かった…」などと言った声も聞こえてきました。これから、結果が返却されます。

大切なのは、「**結果の振り返りよりも、取り組みの過程の振り返り**」です。試験の結果は、試験がスタートした時点でほぼ決まっています。それまでの学習の取り組み方がどうであったのかを振り返っていきましょう。試験への取り組みのスタートはどうだったか。計画通り進めることはできたか。ながら学習(テレビやYouTubeなどを見ながら)で集中できていなかったことはないか。提出物をやり切るだけで満足していないか。など、思い当たることはないでしょうか。そして、試験への取り組みを振り返って感じた「**今**」が大切です。明日から始めようではなく、思い立った今行動に移していきましょう。

【中間試験の様子】



今後の日程

- 10月29日(土) 道徳地域公開(授業参観)
地域貢献活動
- 11月 5日(金) 鶴羽ヶ丘音楽祭
- 11月13日(土) 市内新人戦1日目
14日(日) 市内新人戦2日目
- 11月24日(水)
～26日(金) 2学期期末試験

＜＜ 保護者の皆さまへ ＞＞

10月18日から国語科で書写が始まります。特別講師の先生を招いての授業を行います。つきましては各家庭で筆・硯・半紙・墨汁・文鎮・下敷き・新聞紙をご確認していただき持参させてください。ご協力よろしくお願いします。